

幼保小の架け橋プログラムに関する 調査研究事業における中間成果報告会

2023.11.08

高知県教育委員会

① 「架け橋期のカリキュラムの概要及び作成プロセス」

(1) 架け橋期のカリキュラムの概要

- 文部科学省の示す手引き（初版）を参考に共通の視点を設定。
めざす子供像、予想される活動（園）・生活科を中心とした主な活動（小学校）、**遊びや学びのプロセスで大切にしたい経験**、指導上の配慮事項（保育者・先生の関わり、環境構成・づくり）、家庭や地域との連携、行事等
- めざす子供像は、コミュニティスクールの取組をベースに、A) チャレンジ精神、B) 自尊感情、C) コミュニケーション力、D) 郷土愛で設定
- **遊びや学びのプロセスで大切にしたい経験**については、「探究」をキーワードにそれぞれの施設で遊びの内容は異なっても、**共通して育みたい資質・能力**として記載。
- 大切にしたい経験をテーマに事例集を作成。

学びを支える力とめざす子ども像につながる具体的な姿 (案)

令和4年度 架け橋プログラム事業 春野東小学校区：めざす子供像「主体的にチャレンジし、学びを将来につなぐことができる子ども」(案)
 ～学びの芽生え・学力(資質・能力)向上に向けて～

【子どもの実態から、今後育んでいきたい力】

知識・技能(の基礎)		思考力・判断力・表現力等(の基礎)		学びに向かう力・人間性等
A) チャレンジ精神	B) 自尊感情	C) コミュニケーション力		D) 郷土愛
<ul style="list-style-type: none"> ・物事に主体的に取り組む力 ・他人に働きかけ巻き込む力 ・目的に向かって行動する力 ・あきらめずに最後まで頑張る力 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人のよさに気付き、認める力 ・自分は頑張ることができるという感情、自信 ・周囲から愛されているという感情 ・自分のことが好きという感情 	<ul style="list-style-type: none"> ・人と関わる力 ・自分の意見(想い)を分かりやすく伝える力 ・相手の意見(想い)を聴く力 ・意見の違いを理解する力 		<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人等自分の生活に関係の深い人々とふれあい、親しみをもつ。 ・地域の人々との交流を通して、地域のよさや課題について学ぼうとする力

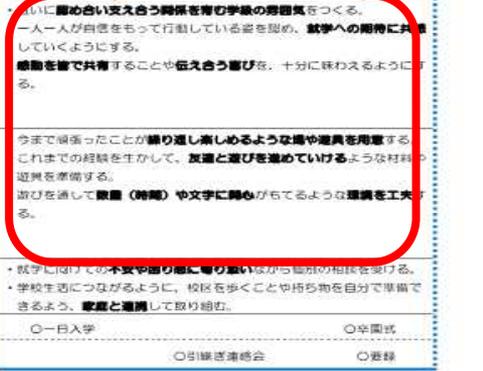
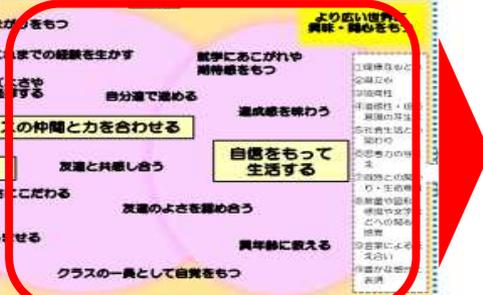
【学びを支える力とめざす子供像につながる具体的な姿(・)】

知識・技能(の基礎)	保育所・幼稚園・認定こども園等				架け橋期		小学校		学びに向かう力・人間性等		
	前期 0歳	1歳	2歳	中期 3歳	4歳	後期 5歳児	低学年 1年生	低学年 2年生		中学年 3・4年生	高学年 5・6年生
知識・技能(の基礎)	身近なものに興味・関心をもつ						進んで学習に取り組む				
	<ul style="list-style-type: none"> ・人やものの存在を感じる。 ・五感で感じる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りの人やものに関心をもって関わる。 ・好きな遊びや場所を見付けて安心して繰り返して楽しむ。 		<ul style="list-style-type: none"> ・友達や保育者と一緒にすることを喜び。 ・友達や保育者と一緒に考えたり、工夫したり、興味・関心が広がる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・季節や生活の変化に気付く。 ・友達や先生と一緒に挑戦しようとする。 		<ul style="list-style-type: none"> ・幼児期の経験を生かしながら学習や生活に取り組んでいる。 ・既習事項を生かし、見通しをもって学習に取り組んでいる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・自ら課題を設定し、積極的に学習に取り組んでいる。
	安心して自己発揮する						自分や集団の成長を感じ、自信をもつ				
	<ul style="list-style-type: none"> ・特定の人に依存し、愛着を感じる。 ・快・不快を表現する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・安心感を感じる。 ・特定の人に見守られ、認められ、安心感を得る。 ・身の回りのことを自分でやってみようとする。 ・自分のやりたいことを主張する。 ・自分の気持ちを何とか調整する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・自分の意見を言ったり、友達の見解を聞いたりしながら気持ちの自己調整をする。 ・互いのよさを認め合おうとする。 ・善悪の判断に基づき行動する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・自分で決めて自分で行動する。 ・自分のよさに気付き、ありのままの自分を大切にすること。 ・クラスや学校の一員として役に立つ喜びを感じる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・自分や友達のよさに気付き、相手を受け入れ、尊重しようとしている。 ・認め合ったり、励まし合ったりしながら自分や集団の成長を感じている。 		
思考力・判断力・表現力等(の基礎)	身近な人に自分の思いを表現する						自分の考えを伝えたり相手の考えを聞いたりすることで考えを深める				
	<ul style="list-style-type: none"> ・特定の人に喃語や体の動きで思いを表す。 ・言葉と感情をつなげる。 ・生活の中の言葉が分かる。 ・家族や親しい人との会話を楽しむ。 ・相手に分かりやすく話すことの大切さに気付く。 ・目的を共有する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・自分の思いを伝えたり、友達の見解を聞いたりしている。 ・言葉と文字につながる。 ・様々な体験や考えを言葉で表現している。 		<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えをクラスや友達に伝えたいという意欲をもって表現している。 ・互いの話に関心をもち、相手の思いや考えを受けて話す。 		<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えを相手に適切に伝え、相手の考えの相違点を捉えている。 ・自分の考えの伝え方を工夫したり、相手の考えを聞いて自分の考えを広げたり深めたりしている。 				
	いろいろな人やものと触れ合う						地域に愛着をもって関わる				
<ul style="list-style-type: none"> ・特定の人や自然、行事を知る。 ・言葉の響きを楽しむ。 ・身近な大人や友達や自然と関わる。 ・地域の人や自然、行事を知る。 ・あこがれをもつ。 ・地域の人や物事に親しみをもって関わる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・地域の自然に触れることで季節の移り変わりを感じる。 ・地域の人や自然、行事を知る。 ・あこがれをもつ。 		<ul style="list-style-type: none"> ・身近な人々や自然のよさのすばらしさに気付いている。 ・地域を詳しく知り、よさや特徴に気付いている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人や自然に愛着をもち、自然を大切にしたり、安全で適切な行動をしたりする。 ・地域を詳しく知り、よさや特徴に気付いている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・地域のよさを生かしながら、課題に目を向けて解決を図っていく。 			

《春野東小学校区 めざす子供像》

認定こども園等		架け橋期		低学年	
4歳	後期 5歳児			1年生	2年生
<p>ものに興味・関心をもつ</p>					
<p>関わって関わる。</p> <p>心して</p> <p>することを喜ぶ。</p> <p>・友達や保育者と一緒に考えたり、工夫したり、試したり、協力したりする。</p>	<p>・季節や生活の変化に気付く。</p> <p>・友達や保育者と一緒に工夫し、試行錯誤しながら遊びを進める。</p> <p>・友達や先生と一緒に挑戦しようとする。</p> <p>・生活や活動に見通しをもち、自信をもって行動しようとする。</p>	<p>架け橋期</p>	<p>・幼児期の経験を生かしながら学習や生活に取り組んでいる。</p> <p>・興味・関心が広がる。</p> <p>・不思議に感じたことについて見通し</p>	<p>低学年</p>	<p>低学年</p>
<p>自己発揮する</p>					
<p>感を得る。</p>	<p>・自分の意見を言ったり、友達の意見を聞いたりしながら気持ちの自己調整をする。</p> <p>・互いのよさを認め合おうとする。</p>	<p>架け橋期</p>	<p>・自分で決めて自分で行動する。</p> <p>・自分のよさに気付き、ありのままの自分を大切にする。</p>	<p>低学年</p>	<p>低学年</p>

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
めざす子供の姿		<p>発達期になった喜びを感じ、自分のできることをしようとしたり、友達と一緒に取り組んでいく楽しさを感じたりする。</p> <p>「それぞれのペースで進んでいく楽しさを感じる。」</p> <p>「クラスで同じように楽しめないうち、自分のペースで進んでいく楽しさを感じる。」</p> <p>「生活の中でできることが分がり、共通して取り組んでいく楽しさを感じる。」</p>		<p>友達同士で楽しんでいる姿を見たり、自分の力を発揮したり。</p> <p>「友達と一緒に行きながら、自分のペースで進んでいく楽しさを感じる。」</p> <p>「自分のペースで進んでいく楽しさを感じる。」</p>		<p>友達と共通の目的に向き、友達と協力して、喜びを進んでいく楽しさを感じる。</p> <p>「友達と共通の目的に向き、友達と協力して、喜びを進んでいく楽しさを感じる。」</p> <p>「友達と共通の目的に向き、友達と協力して、喜びを進んでいく楽しさを感じる。」</p>		<p>友達と共通の目的に向き、友達と協力して、喜びを進んでいく楽しさを感じる。</p> <p>「友達と共通の目的に向き、友達と協力して、喜びを進んでいく楽しさを感じる。」</p> <p>「友達と共通の目的に向き、友達と協力して、喜びを進んでいく楽しさを感じる。」</p>		<p>友達と共通の目的に向き、友達と協力して、喜びを進んでいく楽しさを感じる。</p> <p>「友達と共通の目的に向き、友達と協力して、喜びを進んでいく楽しさを感じる。」</p> <p>「友達と共通の目的に向き、友達と協力して、喜びを進んでいく楽しさを感じる。」</p>		<p>喜びや生活を自分たちでつくっていく中で、一人一人のよさが生かされ、クラスの一体感が生まれる。</p> <p>「自分達でルールを作り、守って遊ぶ楽しさを感じる。」</p> <p>「グループやクラスの中で、役割を担って取り組む楽しさを感じる。」</p> <p>「自分の成長を感じながら生活の充実感を感じる。」</p> <p>「就学に向けて準備をしながら進んでいく楽しさを感じる。」</p> <p>「自分たちの生活に自信をもたせ、楽しみながら進んでいく楽しさを感じる。」</p> <p>「友達との喜びを共にしながら進んでいく楽しさを感じる。」</p>			
予想される活動		<p>「お楽しみ会、お誕生会、お祝い会」</p> <p>「お楽しみ会、お誕生会、お祝い会」</p> <p>「お楽しみ会、お誕生会、お祝い会」</p>		<p>「お楽しみ会、お誕生会、お祝い会」</p> <p>「お楽しみ会、お誕生会、お祝い会」</p> <p>「お楽しみ会、お誕生会、お祝い会」</p>		<p>「お楽しみ会、お誕生会、お祝い会」</p> <p>「お楽しみ会、お誕生会、お祝い会」</p> <p>「お楽しみ会、お誕生会、お祝い会」</p>		<p>「お楽しみ会、お誕生会、お祝い会」</p> <p>「お楽しみ会、お誕生会、お祝い会」</p> <p>「お楽しみ会、お誕生会、お祝い会」</p>		<p>「お楽しみ会、お誕生会、お祝い会」</p> <p>「お楽しみ会、お誕生会、お祝い会」</p> <p>「お楽しみ会、お誕生会、お祝い会」</p>		<p>「お楽しみ会、お誕生会、お祝い会」</p> <p>「お楽しみ会、お誕生会、お祝い会」</p> <p>「お楽しみ会、お誕生会、お祝い会」</p>		<p>「お楽しみ会、お誕生会、お祝い会」</p> <p>「お楽しみ会、お誕生会、お祝い会」</p> <p>「お楽しみ会、お誕生会、お祝い会」</p>	
遊びや学びのプロセスで大切にしたい経験		<p>自分のやりたいことを見つける</p> <p>「自分のやりたいことを見つける」</p> <p>「自分のやりたいことを見つける」</p>		<p>自分のやりたいことを見つける</p> <p>「自分のやりたいことを見つける」</p> <p>「自分のやりたいことを見つける」</p>		<p>自分のやりたいことを見つける</p> <p>「自分のやりたいことを見つける」</p> <p>「自分のやりたいことを見つける」</p>		<p>自分のやりたいことを見つける</p> <p>「自分のやりたいことを見つける」</p> <p>「自分のやりたいことを見つける」</p>		<p>自分のやりたいことを見つける</p> <p>「自分のやりたいことを見つける」</p> <p>「自分のやりたいことを見つける」</p>		<p>自分のやりたいことを見つける</p> <p>「自分のやりたいことを見つける」</p> <p>「自分のやりたいことを見つける」</p>		<p>自分のやりたいことを見つける</p> <p>「自分のやりたいことを見つける」</p> <p>「自分のやりたいことを見つける」</p>	
保育者の関わり		<p>「保育者が遊びを一緒に楽しむ。」</p> <p>「保育者が遊びを一緒に楽しむ。」</p> <p>「保育者が遊びを一緒に楽しむ。」</p>		<p>「保育者が遊びを一緒に楽しむ。」</p> <p>「保育者が遊びを一緒に楽しむ。」</p> <p>「保育者が遊びを一緒に楽しむ。」</p>		<p>「保育者が遊びを一緒に楽しむ。」</p> <p>「保育者が遊びを一緒に楽しむ。」</p> <p>「保育者が遊びを一緒に楽しむ。」</p>		<p>「保育者が遊びを一緒に楽しむ。」</p> <p>「保育者が遊びを一緒に楽しむ。」</p> <p>「保育者が遊びを一緒に楽しむ。」</p>		<p>「保育者が遊びを一緒に楽しむ。」</p> <p>「保育者が遊びを一緒に楽しむ。」</p> <p>「保育者が遊びを一緒に楽しむ。」</p>		<p>「保育者が遊びを一緒に楽しむ。」</p> <p>「保育者が遊びを一緒に楽しむ。」</p> <p>「保育者が遊びを一緒に楽しむ。」</p>		<p>「保育者が遊びを一緒に楽しむ。」</p> <p>「保育者が遊びを一緒に楽しむ。」</p> <p>「保育者が遊びを一緒に楽しむ。」</p>	
環境構成		<p>「イメージを広げられるよう、様々な素材・材料・道具を用意する。」</p> <p>「イメージを広げられるよう、様々な素材・材料・道具を用意する。」</p> <p>「イメージを広げられるよう、様々な素材・材料・道具を用意する。」</p>		<p>「イメージを広げられるよう、様々な素材・材料・道具を用意する。」</p> <p>「イメージを広げられるよう、様々な素材・材料・道具を用意する。」</p> <p>「イメージを広げられるよう、様々な素材・材料・道具を用意する。」</p>		<p>「イメージを広げられるよう、様々な素材・材料・道具を用意する。」</p> <p>「イメージを広げられるよう、様々な素材・材料・道具を用意する。」</p> <p>「イメージを広げられるよう、様々な素材・材料・道具を用意する。」</p>		<p>「イメージを広げられるよう、様々な素材・材料・道具を用意する。」</p> <p>「イメージを広げられるよう、様々な素材・材料・道具を用意する。」</p> <p>「イメージを広げられるよう、様々な素材・材料・道具を用意する。」</p>		<p>「イメージを広げられるよう、様々な素材・材料・道具を用意する。」</p> <p>「イメージを広げられるよう、様々な素材・材料・道具を用意する。」</p> <p>「イメージを広げられるよう、様々な素材・材料・道具を用意する。」</p>		<p>「イメージを広げられるよう、様々な素材・材料・道具を用意する。」</p> <p>「イメージを広げられるよう、様々な素材・材料・道具を用意する。」</p> <p>「イメージを広げられるよう、様々な素材・材料・道具を用意する。」</p>		<p>「イメージを広げられるよう、様々な素材・材料・道具を用意する。」</p> <p>「イメージを広げられるよう、様々な素材・材料・道具を用意する。」</p> <p>「イメージを広げられるよう、様々な素材・材料・道具を用意する。」</p>	
家庭や地域との連携		<p>「家庭との連携を大切にしたい。」</p> <p>「家庭との連携を大切にしたい。」</p> <p>「家庭との連携を大切にしたい。」</p>		<p>「家庭との連携を大切にしたい。」</p> <p>「家庭との連携を大切にしたい。」</p> <p>「家庭との連携を大切にしたい。」</p>		<p>「家庭との連携を大切にしたい。」</p> <p>「家庭との連携を大切にしたい。」</p> <p>「家庭との連携を大切にしたい。」</p>		<p>「家庭との連携を大切にしたい。」</p> <p>「家庭との連携を大切にしたい。」</p> <p>「家庭との連携を大切にしたい。」</p>		<p>「家庭との連携を大切にしたい。」</p> <p>「家庭との連携を大切にしたい。」</p> <p>「家庭との連携を大切にしたい。」</p>		<p>「家庭との連携を大切にしたい。」</p> <p>「家庭との連携を大切にしたい。」</p> <p>「家庭との連携を大切にしたい。」</p>		<p>「家庭との連携を大切にしたい。」</p> <p>「家庭との連携を大切にしたい。」</p> <p>「家庭との連携を大切にしたい。」</p>	
行事等（子供・先生）		<p>「お楽しみ会、お誕生会、お祝い会」</p> <p>「お楽しみ会、お誕生会、お祝い会」</p> <p>「お楽しみ会、お誕生会、お祝い会」</p>		<p>「お楽しみ会、お誕生会、お祝い会」</p> <p>「お楽しみ会、お誕生会、お祝い会」</p> <p>「お楽しみ会、お誕生会、お祝い会」</p>		<p>「お楽しみ会、お誕生会、お祝い会」</p> <p>「お楽しみ会、お誕生会、お祝い会」</p> <p>「お楽しみ会、お誕生会、お祝い会」</p>		<p>「お楽しみ会、お誕生会、お祝い会」</p> <p>「お楽しみ会、お誕生会、お祝い会」</p> <p>「お楽しみ会、お誕生会、お祝い会」</p>		<p>「お楽しみ会、お誕生会、お祝い会」</p> <p>「お楽しみ会、お誕生会、お祝い会」</p> <p>「お楽しみ会、お誕生会、お祝い会」</p>		<p>「お楽しみ会、お誕生会、お祝い会」</p> <p>「お楽しみ会、お誕生会、お祝い会」</p> <p>「お楽しみ会、お誕生会、お祝い会」</p>		<p>「お楽しみ会、お誕生会、お祝い会」</p> <p>「お楽しみ会、お誕生会、お祝い会」</p> <p>「お楽しみ会、お誕生会、お祝い会」</p>	



小学校のカリキュラム

「事例」により、子供の具体的な姿（プロセス）等を伝える

事例7 主題: なつがやってくる シヤボン玉や遊ぼう
 実施時期: 3年7月16(火)~17(水) 2時間

「なつがやってくる」をテーマに、夏祭りの準備や、夏祭りに参加する準備をする。夏祭りに参加する準備をする。夏祭りに参加する準備をする。

「なつがやってくる」をテーマに、夏祭りの準備や、夏祭りに参加する準備をする。夏祭りに参加する準備をする。夏祭りに参加する準備をする。

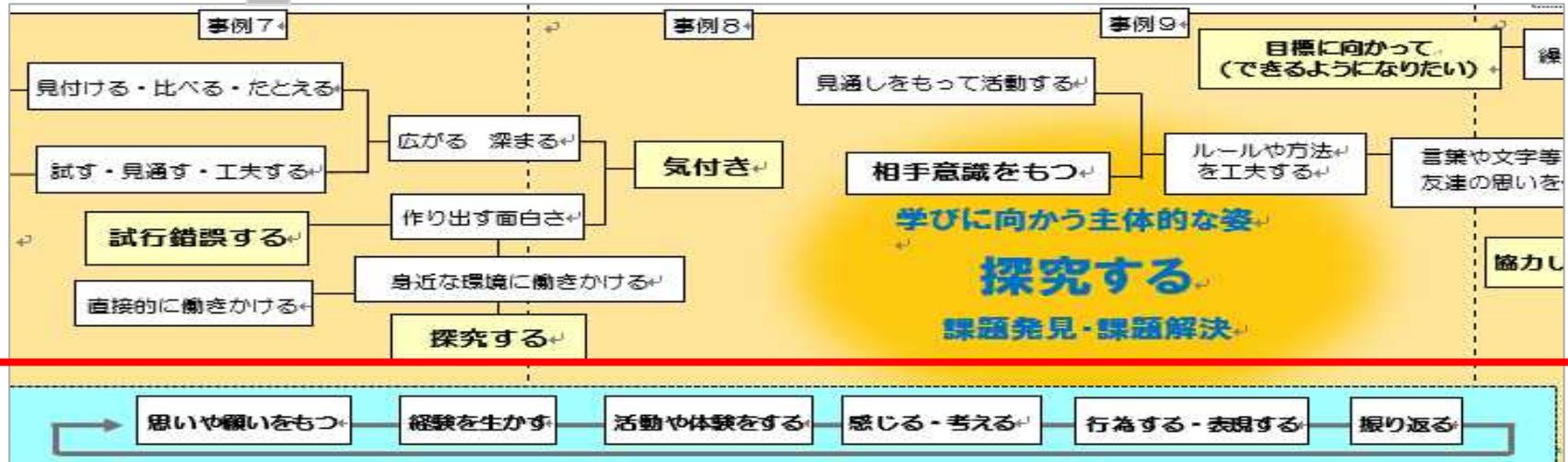
「なつがやってくる」をテーマに、夏祭りの準備や、夏祭りに参加する準備をする。夏祭りに参加する準備をする。夏祭りに参加する準備をする。

事例8 主題: なつがやってくる シヤボン玉や遊ぼう
 実施時期: 3年7月16(火)~17(水) 2時間

「なつがやってくる」をテーマに、夏祭りの準備や、夏祭りに参加する準備をする。夏祭りに参加する準備をする。夏祭りに参加する準備をする。

「なつがやってくる」をテーマに、夏祭りの準備や、夏祭りに参加する準備をする。夏祭りに参加する準備をする。夏祭りに参加する準備をする。

「なつがやってくる」をテーマに、夏祭りの準備や、夏祭りに参加する準備をする。夏祭りに参加する準備をする。夏祭りに参加する準備をする。



① 「架け橋期のカリキュラムの概要及び作成プロセス」

(2) 作成プロセスの概要

- 0) 県と高知市が連携をはかり、春野東小学校区において架け橋期のカリキュラム作成に向けて合意をはかる。
- 1) 1小5園が集まり、校区内の子供の現状を共有。そこからめざす子供像を検討。その際、コミュニティスクールの取組をベースに作成。
- 2) 互いの教育内容・方法について連絡会における教材研究や公開保育・授業を通して理解を深めつつ、育成したい力を検討。
- 3) カリキュラム開発会議において作成過程を把握するとともに、助言をもらい少しずつ可視化を進める。
- 4) 今年度はカリキュラムを実践し、常に振り返りながらより活用できるカリキュラムへと修正をはかる。

架け橋プログラムの進め方

「架け橋期^(※)のカリキュラム」づくりのポイント (幼保小が、子どもをまんながにして互いの教育内容を話し合い、一緒にカリキュラムを作っていく取組)

本資料は、R4年度に教育委員会が文部科学省から受託して実施したモデル事業の実践を踏まえ、取組の進め方の参考としてまとめたものです。
(※)幼保小が協働して、期待する子ども像や育みたい資質・能力、面で展開される活動や小学校の生活科を中心とした各教科の単元構成等を明確化したもの。(R5.2.27中央教育審議会初等中等教育分科会「学びや生活の連続性をつくる幼児教育と小学校教育の接続について」)

1 市町村における意思決定

- 所管や部局の枠を越えて取り進むことについて、市町村として意思決定する
- 各所管課で担当者を配置する

2 園・校との合意の形成

- 市町村担当者が各園・校に趣旨を説明するなどして、設置者（国公立・私立）、施設類型（保育所・幼稚園・認定こども園等）に関わらず、校区内のすべての施設と「子どもをまんながにして互いの教育内容を率直に話し合う取組」を進めることについて合意を得る

3 市町村による「話し合い」の体制整備

- 市町村が事務局の役割を担う（保育と小とで所管や部局が異なる場合は双方が役割分担しつつ協力して進める）
- 施設と相談のうえ、校長と園長・担任同士等による会議体の設置やカリキュラム作成に向けた年間計画を作成する

4 「子どもをまんながにして互いの教育内容を話し合う」取組開始

(1) 校区内の「めざす子ども像」を決める

- 校区内の子どもの「よさ」と「課題」を出し合い、どのような子どもを育てたいか「めざす子ども像」を決める
- 市町村の方針や園・小学校の教育目標、子どもの実態、保護者や地域の声などを踏まえて決める
- コミュニティネットワークなど、関係者の意見を共有することを目指す
- 「めざす子ども像」に関連する子どもの具体的な姿を出し合う

(2) 育みたい力を共有する

- 「めざす子ども像」実現のために育みたい資質や能力について、3指針・要領及び小学校学習指導要領の「3つの資質・能力」「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」等を手掛かりにしながら明確にして共有する
- 0から18歳（12歳）までを貫通した学びの連続性にも高関する

(3) 互いの教育内容を話し合う

- 教育内容や指導方法を伝え合い、幼児期の学びが小学校の学習にどのようにつながっているか互いに理解を深める
- 教科研修・園内研修の相互参加などにより、実際の子どもたちの姿の事例を通して話し合うこと
- 「めざす子ども像」に向けて、子どもたちに必要な「園での活動や経験」（指導計画等）や「単元構成等」（教育課程等）は何か、共通の視点をもって出し合う

(4) 話し合いを踏まえて、「架け橋期(5歳児～小1の2年間)のカリキュラム」を一緒に作る

- これまでの話し合いを踏まえて、事務局が中心となって「架け橋期のカリキュラム」をとりまとめる

カリキュラム完成

5 カリキュラムを実践・評価・改善していく取組の定着

話し合い (計画・改善) → 実践 → 子どもまんなが

- 「子どもをまんながにして互いの教育内容を話し合う」を継続し、カリキュラムを実践・評価・改善していく仕組みを定着させる



子ども実態調査会
会を利用しましょう。

- ・学校運営協議会
- ・保幼小連絡会
- ・校区内保幼小合同研修
- ・授業研究
- ・園内研修への参加 (協議にも参加)
- ・交流活動などの打合わせ
- ・実施・振り返りの会
- ・一日入学の打合せ
- ・振り返りの会
- ・引き継ぎ会



4

「子どもをまんなかにして互いの教育内容を話し合う」取組開始



(1) 校区内の「めざす子ども像」を決める

- 校区内の子どもの「よさ」と「課題」を出し合い、どのような子どもを育てたいか「めざす子ども像」を決める
 - 市内中の方針や個・小学校の教育目標、子どもの実態、保護者や地域の熱いなどを踏まえて決める
 - コミュニティスクールの「めざす姿」など既存のもの活用することも可能
- 「めざす子ども像」に関連する子どもの具体的な姿を出し合う

(2) 育みたい力を共有する

- 「めざす子ども像」実現のために育みたい資質や能力について、3指針・要領及び小学校学習指導要領の「3つの資質・能力」「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」等を手掛かりにしながら明確にして共有する
 - ・0から18歳（12歳）までを見通した学びの連続性にも配慮する

(3) 互いの教育内容を話し合う

- 教育内容や指導方法を伝え合い、幼児期の学びが小学校の学習にどのようにつながっているか互いに理解を深める
 - ・校内研修・異校研修の相互参加などにより、実際の子どもの姿の事例を通して話し合うこと
- 「めざす子ども像」に向けて、子どもたちに必要な「園での活動や経験」(指導計画等)や「単元構成等」(教育課程等)は何か、共通の視点をもって出し合う

(4) 話し合いを踏まえて、「架け橋期(5歳児～小1の2年間)のカリキュラム」を一緒に作る

- これまでの話し合いを踏まえて、事務局が中心となって「架け橋期のカリキュラム」をとりまとめる

カリキュラム完成

- ・学校運営協議会
- ・保幼小連絡会

- ・校区内保幼小合同研修
- ・授業研究
- ・園内研修への参加(協議にも参加)
- ・交流活動などの打合わせ実施・振り返りの会

- ・一日入学の打合せ振り返りの会
- ・引き継ぎ会

昨年度

今年度

5

カリキュラムを実践・評価・改善していく取組の定着

- 「子どもをまんなかにして互いの教育内容を話し合う」を継続し、カリキュラムを実践・評価・改善していく仕組みを定着させる



②「教師の指導・援助及び子供の学びの変化」

架け橋カリキュラムに基づいた実践の定着



- 計画をたてる際に、めざす子供像や大切にしたい経験をいつも見ながら月案や週日案をたてています。
- 今の子供の育ちを捉えるときにも、めざす子供像や大切にしたい経験がもとになり、保育を振り返りやすくなった。
- 架け橋期のカリキュラムと自園の計画を見比べることで、めざす子供像に向けてどのような経験が自園の子供たちに必要であるかを考えることができる。

③「次年度以降の展望」

- 大切にしたい経験（資質・能力）に基づいた、**架け橋期の子供の育ちを、事例をもとにして検証**していく。
- 実践と振り返りを通したカリキュラムの見直し。より**互いの教育・保育が分かりやすい**ものへ。
- 協力園・校が**自走**するための園内、校内の体制作り、研修計画作成・研修実施の支援。
- 協力園・校の実践から**得られた知見を県全域へ**広める。
（今年度はシンポジウム開催、DVD作成）

令和5年度 架け橋プログラム事業 春野東小学校区：めざす子供像「主体的にチャレンジし、学びを将来につなぐことができる子ども」(案)

【子どもの実態から、今後育んでいきたい力】

～**学びの芽生え・学力（資質・能力）向上**に向けて～

知識・技能（の基礎）		思考力・判断力・表現力等（の基礎）		学びに向かう力・人間性等			
A) チャレンジ精神 ・物事に主体的に取り組む力 ・他人に働きかけ巻き込む力 ・目的に向かって行動する力 ・あきらめずに最後まで頑張る力		B) 自尊感情 ・一人一人のよさに気づき、認める力 ・自分は頑張ることができるという感情、自信 ・周囲から愛されているという感情 ・自分のことが好きという感情		C) コミュニケーション力 ・人と関わる力 ・自分の意見(想い)を分かりやすく伝える力 ・相手の意見(想い)を聴く力 ・意見の違いを理解する力		D) 郷土愛 ・地域の人等自分の生活に関係の深い人々とふれあい、親しみをもつ。 ・地域の人々との交流を通して、地域のよさや課題について学ぼうとする力	

【学びを支える力とめざす子供像につながる具体的な姿（・）】

保育所・幼稚園・認定こども園等						架け橋期				小学校								
前期		中期		後期		低学年		低学年		高学年								
0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳児	1年生	2年生	3・4年生	5・6年生									
知識・技能 (の基礎)	身近なものに興味・関心をもつ						進んで学習に取り組む											
	・人やものの存在を感じる。 ・五感で感じる。 ・身の回りの人やものに関心をもって関わる。 ・好きな遊びや場所を見付けて安心して繰り返し楽しむ。 ・友達や保育者と一緒にすることを喜ぶ。						・季節や生活の変化に気付く。 ・友達や保育者と一緒に工夫し、試行錯誤しながら遊びを進める。 ・友達や先生と一緒に挑戦しようとする。 ・生活や活動に見通しをもち、自信をもって行動しようとする。 ・友達や保育者と一緒に考えたり、工夫したり、興味・関心が広がる。 ・試したり、協力したりする。						・幼児期の経験を生かしながら学習や生活に取り組んでいる。 ・既習事項を生かし、見通しをもって学習に取り組んでいる。 ・自ら課題を設定し、積極的に学習に取り組んでいる。					
	安心して自己発揮する						自分や集団の成長を感じ、自信をもつ											
	・特定の人に依存し、愛着を感じる。 ・快・不快を表現する。 ・安心感を感じる。 ・行動を共有(まね)する。 ・特定の人に見守られ、認められ、安心感を得る。 ・身の回りのことを自分でやってみようとする。 ・自分のやりたいことを主張する。 ・自分の気持ちを何とか調整する。						・自分の意見を言ったり、友達の意見を聞いたりしながら気持ちの自己調整をする。 ・互いのよさを認め合おうとする。 ・善悪の判断に基づき行動する。						・自分で決めて自分で行動する。 ・自分のよさに気づき、ありのままの自分を大切にする。 ・クラスや学校の一員として役に立つ喜びを感じる。					
	身近な人に自分の思いを表現する						自分の考えを伝えたり相手の考えを聞いたりすることで考えを深める											
・特定の人に喃語や体の動きで思いを表す。 ・言葉と感情をつなげる。 ・生活の中の言葉が分かる。 ・家族や親しい人との会話を楽しむ。 ・相手に分かりやすく話すことの大切さに気付く。						・自分の思いを伝えたり、友達の思いを聞いたりしている。 ・言葉と文字がつながる。 ・様々な体験や考えを言葉で表現している。 ・目的を共有する。						・自分の考えをクラスの友達に伝えたいという意欲をもって表現している。 ・互いの話に関心をもち、相手の思いや考えを受けて話す。 ・自分の考えを相手に適切に伝え、相手の考えの相違点を捉えている。 ・自分の考えの伝え方を工夫したり、相手の考えを聞いて自分の考えを広げたり深めたりしている。						
いろいろな人やものと触れ合う						地域に愛着をもって関わる												
・特定の人や自然のよさを感じ、コミュニケーションがとれる。 ・言葉の響きを楽しむ。 ・身近な大人や友達や自然と関わる。 ・地域の人や自然、行事を知る。						・地域の自然に触れることで季節の移り変わりを感じる。 ・あこがれをもつ。 ・地域の人や物に親しみをもって関わる。						・地域の人や自然に愛着をもち、自然を大切にしたり、安全で適切な行動をしたりする。 ・身近な人々や自然のよさのすばらしさに気付いている。 ・地域を詳しく知り、よさや特徴に気付いている。 ・地域のよさを生かしながら、課題に目を向けて解決を図っていく。						
思考力・判断力・表現力等 (の基礎)						A) チャレンジ精神						B) 自尊感情						
																		学びに向かう力・人間性等

架け橋期のカリキュラム（小学校）（案）

めざす子供像の実現に向けた共通して取り組みたい指導

春野東小学校区
めざす子供像 「主体的にチャレンジし、学びを将来につなぐことができる子ども」～学びの芽生え・学力向上に向けて

A) チャレンジ精神 **B) 自尊感情** **C) コミュニケーション力** **D) 郷土愛**

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年	低学年	<ul style="list-style-type: none"> 幼児期の経験を生かしながら学習や生活に取り組んでいる。 学校での生活は、様々な人や施設と関わっていることが分かり、楽しく安心して過ごそうとしている。 友達や先生と一緒に挑戦しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 不思議に感じたことについて見通しをもって調べたり、自分の考えを友達に伝えたりしている。 地域の自然に触れることで四季の変化や季節の特徴を確かめながら、身近な自然を楽しんでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 互いの話に関心を持ち、相手の思いや考えを受けて話したり、聞いたりしている。 学習や生活の中で、自己の課題を見付け、解決のために活動を工夫したり、他者に伝えたりしている。 身近な自然を観察したり、地域の行事に関わったりするなどの活動を通して、そのすばらしさに気付く、親しみをもって関わろうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分自身の生活や成長を振り返る活動を通して、自分の成長に気付いている。 支えてくれている人々に感謝の気持ちを持ち、自分の成長への期待をもって意欲的に生活しようとしている。 クラスや学校の一員としての存在や役割に喜びを感じている。 								
	中・高学年	<ul style="list-style-type: none"> がっこうせいかつすたあと がっこうたんけん (生活・国語・算数・図工・特別活動・道徳) きれいにさいてね (生活・国語・算数・図工) 	<ul style="list-style-type: none"> なつがやってきた (生活・国語・算数・図工・体育) いきものとなかよし (生活・国語・算数・道徳) たのしいあきいっぱい (生活・国語・算数・図画工作・音楽・道徳) 	<ul style="list-style-type: none"> ふゆをたのしもう (生活・国語・体育) もうすぐ2年生 (生活・国語・音楽) 									
指導事項	<ul style="list-style-type: none"> スタートカリキュラム さあはじめよう ひとつつながることば よろしくね (国語科) ほんがたくさん (国語科) なかまつくりとかず (算数科) かきたいものなあに ちよきちよかざり (図工科) からだほくしのうんどうあそび (体育科) みんなにはなそう ぶんをつくろう (国語科) おんがくにあわせて うたにあわせて (音楽科) たのしいがっこう (道徳科) 	<ul style="list-style-type: none"> こんなことしたよ (みんなにはなそう) みんなにはなそう (国語科) あわせていくつふえるといくつ のりはいくつちがいはいくつ (算数科) いきものランド 水あそび (体育科) へったんころころ (図画工作科) 	<ul style="list-style-type: none"> はなしたいなききたいな (国語科) わがはな (国語科) わかやすいせりしりしよう 10よりおおきいかず (算数科) ほんはともだち はっけんしたよ (国語科) どちらがおおい (算数科) どんなあいさつをしますか (道徳科) かざってなにいれよう はこでつくったよ (図画工作科) いいおとみつけて (音楽科) わたしがおねえさんよ (道徳科) 	<ul style="list-style-type: none"> おもい出しかっこう (国語科) かたちあそび (算数科) わたしがおねえさんよ (道徳科) 小学校のことを紹介しよう 1年かんをふりかえろう (国語科) みんなで合せて (音楽科) いろいろなうぎのうんどうあそび (体育科) 									
学びの姿	<ul style="list-style-type: none"> ①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識の芽生え ⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重 ⑧数量や図形・標識や文字などへの関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現 	<ul style="list-style-type: none"> 期待感をもつ 安心・安全に過ごす 先生や友達との関わり 学校生活に慣れる 自己発揮する 経験を生かす 見付ける・比べる・たどる 試す・見通す・工夫する 直接的に働きかける 探究する 広がる 深まる 作り出す面白さ 身近な環境に働きかける 気付き 相手意識をもつ ルールや方法を工夫する 言葉や文字等で伝える・友達の思いを受け止める 協力的に取り組む やり遂げた達成感・意欲・自信をもつ 相手意識をもって伝える・表現する 自分の成長に気付く 期待感をもつ 	<ul style="list-style-type: none"> 事例6 事例7 事例8 事例9 目標に向かって (できるようになりたい) 繰り返し挑戦する 動きの習得 やり遂げた達成感・意欲・自信をもつ 相手意識をもって伝える・表現する 自分の成長に気付く 期待感をもつ 	<ul style="list-style-type: none"> 生活上必要な習慣や技能を習得する 思いや願いをもつ 経験を生かす 活動や体験をする 感じる・考える 行為する・表現する 振り返る 									
校	<ul style="list-style-type: none"> 「やってみよう」「しりたい」「できるようになりたい」と思えるような学習対象との出会わせ方、思いや願いを大切にできるような学習展開を工夫する。(通年) 園での経験を引き出す投げかけをし、子供と一緒に活動の流れを考える。(通年) やってみよう、聞いてみようなどを引き出し、興味・関心を高めて、学校たんけんを中心に学習活動を展開する。 学校生活の流れやきまり、学習の流れやルールを確認しつつ、園での経験が生かせるように一緒に考え、進める。 	<ul style="list-style-type: none"> つばきや活動の様子を丁寧に見取り、働きかけ、活動の充実につなげる。(通年) 学習活動や学習形態を工夫し、子供の伝え合う気持ちを引き出す。(通年) 身近な自然を観察することで、それらの違いや特徴を見付けたり、伝え合ったりできるようにする。 身近なことを伝え合い、言葉が豊かになるよう学習を進める。(国語科「みんなにはなそう」との関連) 	<ul style="list-style-type: none"> つばきや活動の様子から、次の活動へつなげたり、発想を広げたり、頑張りを紹介したりすることで、相手や仲間を意識して活動できるようにする。 チャレンジしようとする姿や頑張りを感じる声かけをすることで、自己肯定感を高める。 虫を探したり飼育したりして、親しみを持ち、生き物を大切にしようとする心を育てる。 秋の自然を利用して遊んだり、遊びに使う物を工夫して作ったりできるようにすることで、遊びを上げたり、異年齢児との関わりをもたせたりできるようにする。 生活科で経験したことや想像したことなどから書くことを見付け、必要な事柄を集めたり、確かめたりして、伝えたいことが明確になるようにする。(国語科「はっけんしたよ」「おもい出しかっこう」との関連) 	<ul style="list-style-type: none"> 取り組んだことを多様な方法で表現できるようにする。 自分の成長は、周囲の人々に支えられていることや内面的な成長に気付く、2年生への願いや期待感などをもつことができるようにする。 一人一人の成長や取組の過程を認めながら、友達の成長への気付き、学級全体の成長を喜び合えるように、児童のつばきや発言を認めたり、広げたりする。 文章に対する感想を伝え合い、自分の文章の内容や表現のよいつころを見付ける。(国語科の「1年かんをふりかえろう」との関連) 									
指導上の配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> 教職員に学習のねらいや活動内容を周知し、1年生が親しみ・興味・関心をもてるような関わりの協力を依頼する。 園での生活や経験を聞き取り、始業前にも自由に使える道具やくつろげるスペース、各教科に関連する教材等を準備する。(通年) 自分でできた気持ちもてるように学校探検や当番活動などの場面で視覚支援を取り入れる。 年度末に自らの成長に気付くことができるように、学習の足跡をポートフォリオや写真等で残しておく。(通年) 	<ul style="list-style-type: none"> 園の「水遊び」の環境を聞き取り、経験に合わせて材料、素材などの教材との出会わせ方を工夫する。 自ら思考したり試したりできるように、道具・材料の数や量、置き方を工夫する。 季節ごとの生き物や季節の遊び等、追求したい気持ちを引き出すように関連する図書等を教室に置き、季節の変化への気付きを促す。(通年) 自由に思いを伝え合う場や雰囲気をつくり、言葉などで伝える喜びを感じられるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 自ら活動できるように、自由に使える材料や道具を種類ごとに分類し、使いやすい場所に準備したり、収集した物を分類して保管できるスペースを準備したりし、様々な素材の特徴に気付くようにする。 友達と共通の目標に向かって学習を進めることができるように、単元のゴールまでの授業の流れを話し合い、それらを可視化することで、自ら確認しながら学習や活動に向かえるようにしておく。 友達との共通点・相違点、自分自身のよさに気付けるよう、子供同士がよりつながるよう、学習や活動では適切にグループ活動を取り入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> 冬ならではの遊びの経験が発揮できるように、自由に使える材料や道具を種類ごとに分類し、使いやすい場所に準備する。 これまでの学習や生活の足跡の掲示物を意識して、自ら自身の成長を振り返ることができるよう、ICTを活用するなど、掲示の仕方を工夫する。 									
地域連携	<ul style="list-style-type: none"> めざす子供の姿と共にスタカリ期の学校生活や授業について大切にしていることを、通信や保護者説明会等で伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童が主体的に物事に関わろうとする姿や経験していることを家庭や地域に発信し、児童の成長を温かく見守っていただけるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 生活科の「家庭生活に関わる活動」の目的や内容について、児童自ら、自分の役割を家庭の中で積極的に果たしたり、規則正しく健康に気を付けて生活したりできるように、家庭に協力を呼びかけるとともに、ICTなどを活用して活動の様子を記録する。 	<ul style="list-style-type: none"> 生活科「自分自身の生活や成長を振り返る活動」の目的や内容について、児童が自分の成長を実感できるように、家庭でも成長と一緒に喜びることができるような投げかけをする。 									
行事等	<ul style="list-style-type: none"> ○入学式 ○参観日 	<ul style="list-style-type: none"> ○引継ぎ連絡会 	<ul style="list-style-type: none"> ○交流会の打ち合わせ ※園内研修・校内研修への参加 	<ul style="list-style-type: none"> ○交流会 ○交流会の振り返り ○一日入学 ○引継ぎ会 									